

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	地域との関わりとして、校区社協主催の世代間交流(月1回)への参加、認知症カフェ(おりがえカフェ 月1回開催)を通して地域との交流を行っている。地域にある社会資源の更なる活用・支援が必要である。	地域との関係を深めるため、多くの社会資源を把握し活用する。また今地域で必要なことを事業所として支援する。	①おりがえカフェの参加者から感想を聞き、次回開催につなげる。又カフェのPRを行っていた ②地域会議参加の継続及び他職員の参加 ③認知症サポーター養成講座の再開 ④スポーツセンター等への清掃活動の実施	12ヶ月
2	23	個別ケアを基本に入居者様の思いが実現したり、特技や楽しみ事が増えるように取り組むことが必要。	おりがえでの生活の中で、自分の役割や楽しみを持ち自尊心が高く保てるようなケアを行う。	①生活の中での役割を会話や様子の中で把握し、記録・実践する ②認知症の人へのコミュニケーションやケア分析法等の研修を年間計画に取り組み実施する ③おりがえ農園では、植え付け時期など入居者様と相談し、植え付け・草取り・収穫まで一緒に行う	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。